◆　2022 年度　日本臨床発達心理士会東京支部　活動報告　◆

1．総会の実施

規定に基づき、2022 年 5 月に支部総会を開催し、支部規約改正についてオンライン会議にて行った。

また支部ホームページにて、2021 年度の活動報告と決算報告、2022 年度の活動計画と予算の報告を行った。

2．研修会・研究会等の開催

2022 年度は、全国大会への協力を行ったことから、1 回の資格更新研修会を実施した。

東京支部 資格更新研修会	2022 年 11 月 13 日　学校現場における課題：これまでとこれから 「学校におけるメンタルヘルスの問題―発達障害の 2 次障害を中心に」 松澤大輔先生（千葉大学子どものこころの発達教育研究センター） 「一人ひとりの子どもを主題にする学校教育をめざして」 荒瀬克己先生（独立行政法人教職員支援機構）

3．第 18 回全国大会への協力

2022 年 8 月に行われた第 18 回全国大会の担当支部として、企画等の準備や運営の協力をした。東京支部が協力した大会準備委員会の企画は以下の 4 つである。

公開 シンポジウム	八王子市保育巡回発達相談における発達支援の専門性を問う―保育者の視点からの検討―
企画講演	コロナ禍における家族支援の現状と課題：子ども・養育者への影響、発達障害の観点から
企画 シンポジウム 1	超早期の発達支援のエビデンスを問う
企画 シンポジウム 2	ICT による発達支援の実践例から学ぶ効果と展望

4．ネットワーク作り

共通する領域・職域に関わる会員相互の交流と研鑽を深めていくため、引き続き以下の 3 つのネットワークで活動を行った。（本年度のネットワーク別研修会は開催なし）

（ア）　特別支援教育ネットワーク：特別支援教育に関わる教員を中心にしたネットワーク

（イ）　子育て・発達支援ネットワーク：乳幼児期の子育て支援、発達支援に関わる臨床発達心理士を中心としたネットワーク

（ウ）　発達臨床研究ネットワーク：発達臨床や発達臨床についての基礎研究に関わる人、または関心のある人を中心としたネットワーク

5．ホームページの運営

ホームページを運営し、支部の活動についての情報提供、研修会案内、ネットワーク活動のサポート、全国士会や他支部へのリンク掲載を行った。

また、求人・外部研修会等のお知らせの掲載欄を稼働した。

6．「災害支援委員会」への参加・協力

日本臨床発達心理士会「災害支援委員会」に参加・協力し、情報共有を行った。

7．「危機支援委員会」への参加・協力

今年度は、〈国内の子の引き渡し執行補助者〉への協力依頼はなかった。

8．日本臨床発達心理士会への参加・協力

日本臨床発達心理士会幹事会等に幹事が出席し、情報共有、発信、提案等を行った。

9．東京特別支援教室巡回相談心理士４資格連絡会への参加・協力

東京都特別支援教室巡回相談心理士関連４資格連絡会に参加し、特別支援教室巡回相談心理士についての情報収集と提言を行った。